

## ウェルビーイングは測ることができるか?⑧ ウェルビーイング県民意識調査 (その4)

### 県民意識調査～そして指標策定へ

県民意識調査では、それぞれの理想とする生活を実現するために特に必要なことは何かについても回答いただきました。今回、多様な選択肢から3つのみ選ぶ形にしたこともあり、**健康面や経済的な安心、家族との良好な関係など、生活の基盤、ウェルビーイングの基本**となる項目が上位となりました。

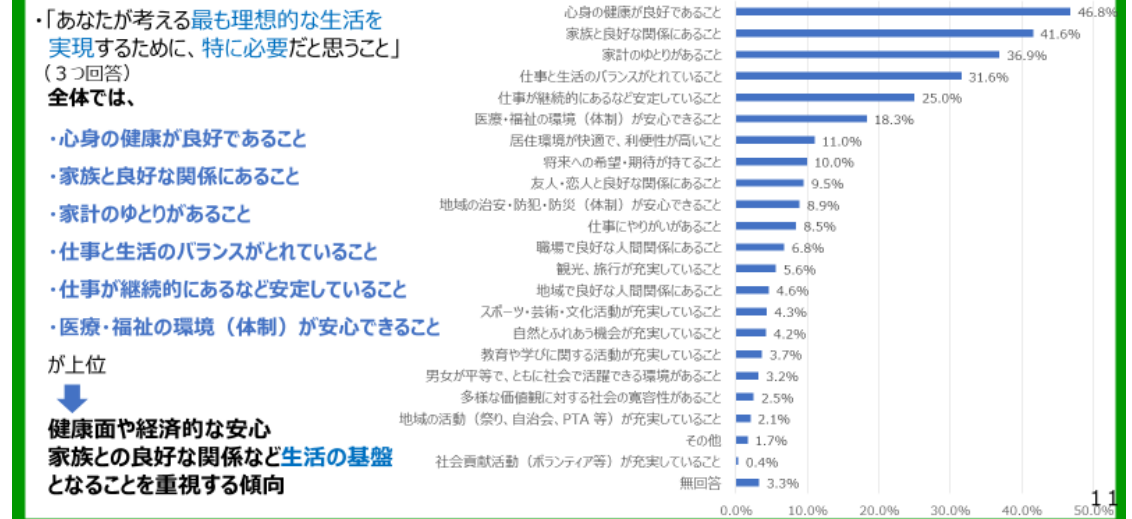
また、「富山県で暮らしていて幸せに感じることも」もお聞きしました。こちらは、選択肢を用意せず自由回答でしたが、**美しい自然、美味しい食や水、災害が少ない安心感など、本県の恵まれた環境に幸せを感じるという回答が多くありました。**成長戦略のビジョンで挙げられている「**幸せの基盤**」を、多くの県民の皆さんも実感されていることがうかがえます。

一方で、家族以外の人との繋がりに関することや、社会的活動に伴うことへの回答が少ない印象です。前回ご紹介した分野別実感と同様の傾向があります。

恵まれた自然の財産を幸せの基盤として、人とのつながりや、仕事・学校・地域等での活動などを通じて、もっと充実感や幸せを感じられるようになることが、本県のウェルビーイング向上の可能性、伸びしろだと思われまます。

これまで4回にわたり概要をご紹介してきました意識調査結果を踏まえ、本県としての**ウェルビーイング指標を策定**することとしています。

## 理想的な生活の実現に特に必要なこと



## 富山県で暮らしていて幸せに感じることも

「あなたが、富山県で暮らしていて、「幸せ」を感じるのは、どういうこと(時)ですか。」を、自由記入で聞いたところ、概要は次のとおり ※富山県立大学の協力を得て、引き続き分析中

・「自然」、「災害」、「食べ物」、「水」、「海」、「魚」、「家族」、「環境」、「空気」、「米」、「立山連峰」などが頻出ワード  
→美しい自然、美味しい食・水、災害が少ない安心感など**恵まれた環境**に幸せを感じるという回答が多い一方、**人との繋がりや社会的活動に伴うもの**などの回答は少ない傾向。

自然…「自然が豊かで山や海がすぐ近くにあるので心が癒される」など 災害…「災害が少ないので安心できる」など  
食べ物…「米、野菜、魚など新鮮でおいしく食べられること」など 水…「水道水がおいしく飲める」「水の心配がない」など  
海…「日帰りでも海に行けるし3000m級の山にも行ける」など  
魚…「海が近く、新鮮な魚がスーパーで毎日のように豊富に売られている」など  
家族…「友達や家族、親戚が近くにいていつでも会えること」など  
環境…「遊ぶ場所は少ないが日常生活で特に困ったこともなく平和に過ごせている環境に居ることが幸せだと思う」など  
空気…「風景 水、空気、風、緑が心地よい」など 米…「米がおいしい」など  
立山連峰…「晴れた穏やかな日に眺める雄大な立山連峰の姿に元気をもらい、立山に守られているなど幸せを実感します」など